

		EZ-WIN総合評価シート			22.10.2 中山11R G1スプリンターズS 3歳OP 芝1200m外 15:40																	
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ
6	39	×	1	1	栗)テイエムスパード	牝3	53	9	B	非	E	▲	1,12	1,3	2,2	20	78	18	国分恭	五十嵐	展	
6	38	×	1	2	栗)ジャンダルム	牡7	57	11		非	C+	A	7,18	1,17	3,5	0	78	18	荻野穂	池江泰	枠	
5	21		2	3	栗)メイショウミモザ	牝5	55	14		ST	C	C+	10,9	2,14	15,13	0	57	1	丹内祐	池添兼	WT	
17	51	○	2	4	栗)ダイアトニック	牡7	57	8	B	非	D	D	3,15	18,3	3,2	7	80	7	岩田康	安田隆	R	短
5	21		3	5	栗)エイティーンガール	牝6	55	13		非			15,2	17,1	14,4	0	139	1	秋山真	飯田祐	WT	
17	40	▲	3	6	美)ナランフレグ	牡6	57	7	B	ST		E	15,7	14,2	13,1	20	162	7	丸田恭	宗像義	R	短
5	26	×	4	7	美)ウインマーベル	牡3	55	6		非		E	5,3	8,2	3,3	13	45	18	松山弘	深山雅		
3	26	×	4	8	栗)ファストフォース	牡6	57	12		非			2,10	5,11	3,14	7	80	18	団野大	西村真		
6	35		5	9	栗)ナムラクレア	牝3	53	2	B		B	A	10,4	3,6	4,9	32	63	27	浜中俊	長谷川	WR	
6	31	☆	5	10	栗)タイセイビジョン	牡5	57	5		非			13,1	14,1	11,2	0	0	13	福永祐	西村真		
27	37	★	6	11	栗)トゥラヴェスーラ	牡7	57	10	C	ST	D	C+	11,5	12,1	14,1	15	92	18	鮫島克	高橋康	R	
5	30	◎	6	12	栗)ヴェントヴォーチェ	牡5	57	4		非	D	D	10,1	7,8	10,6	0	0	13	西村淳	牧浦充		
3	26		7	13	栗)メイケイエール	牝4	55	1	A				5,1	6,6	8,8	32	63	27	池添謙	武英智		
3	17		7	14	栗)ラヴィングアンサー	牡8	57	15		ST		E	12,2	12,4	15,3	3	41	1	菱田裕	石坂公	WT	
17	34	△	8	15	美)シュネルマイスター	牡4	57	3	A	非			13,4	海外	7,2	11	59	24	横山武	手塚貴		短
9	30		8	16	美)マリアズハート	牝6	55	16		非			15,3	6,5	14,10	0	139	0	菊沢一	菊沢隆	R	延

土曜日の中山芝1200mで行われた
勝浦特別は、2勝クラスとしては、かなり速い流れで、
持続力やスタミナを求められるレースでございました。

その結果……

父も母父も「非サンデー系」の馬がワンツー。
(2着は6人気のモリノドリーム)

10人気で3着に激走したカンティークは、
オルフェーヴル産駒ですが、ノーザンテーストの
4×4クロスを保持し、母父がネヴァーヴェンド系という
欧州的な「馬力とスタミナ、底力」を強化された
配合馬でございました。

この事に加え、テイムスパーダが逃げた場合の
速い流れを考えますと、父が非サンデー系であるか、
父がサンデー系でも母系から底力やスタミナを
しっかりと強化されている事が理想的な血統と
なりそうでございますな。

そこで……

父が非サンデー系の馬には
EZWIN のトレンド血統欄に「非」マークを。

(赤文字の「非」は父も母父も非サンデー系の馬)

母系がスタミナ、底力強化血統の
サンデー系種牡馬産駒には「ST」マークを
それぞれ付けております。

今年の予想の根幹は、
「超ハイペース」が前提という事でございます。
よって、ぬるいペースで展開すれば
必ず外れる「かすりもしないクソ予想」となります事を
あらかじめご了承くださいませ(*_*)

さて、ブログの記事にも書きましたが、
サンデー系が力を出せない展開・馬場状態になると、
タートルボウル産駒が暗躍致します。

そして、過去のスプリンターズSで、
サンデー系が全滅した年に上位を独占しているのが
「父か母父が大系統のミスプロ系」という血統馬でございました。

◎12番ヴェントヴォーチェ

父:タートルボウル

母父:ミスプロ系

前走のキーンランドカップも、
4走前の春雷Sも、サンデー系の種牡馬産駒が
全滅したレースで、本馬が優勝しております。

札幌1200も、中山1200も3コーナーの角度が緩く
4角手前まで速度が落ちにくい「息の入らないコース」
ミッキーアイル産駒が苦手とするコースでこそ、
この馬は頑張れるのでございますな。

★11番トゥラヴェスーラ

父:ドリームジャーニー(ステイゴールド系)

母父:アドマイヤコジーン(カロ系)

クロス:ノーザンテースト4×4

この配合は、土曜日の勝浦特別で
10人気3着に激走したカンティークと

非常に良く似た配合になります。

カンティークの父オルフェーヴルと
ドリームジャーニーは全兄弟で同血になります。

そして母系に欧州型の持久力補完型ナスルーラ系と
ノーザンテーストの4×4クロスを持つと言うのは
カンティークと同じでございますな。

さらに、本馬の祖母父ウッドマンは、父としても
母父としてもスプリンターズS勝ち馬を出した
スプリントG1に適性の高い血でございます。

本馬自身は1200mG1で2度の4着惜敗を経験しておりますが、
これはどちらも雨馬場での結果で、本馬は雨馬場で馬券になった事が
一度もない「良馬場専用馬」でございます。

恐らく良馬場開催となるであろう今回は、
惜敗にピリオドを打つ可能性が非常に高いと
考えております。

その他の馬の血統評価などにつきましては
別紙「血統診断レポート」をご参照くださいませ。

馬券

単勝11番・12番
複勝11番

馬連1点勝負:11-12

ワイドフォーメーション9点
11・12-4・6・10・11・12・15

3連複2頭軸総流し14点